



2020 年度 パラカヌー海外派遣選手選考方針

2019 年 7 月 25 日

一般社団法人日本障害者カヌー協会

1 2020 年度海外派遣選手の上限枠

クラス	男子K	女子K	男子V	女子V
L 1	2 名	2 名	2 名	2 名
L 2	2 名	2 名	2 名	2 名
L 3	2 名	2 名	2 名	2 名

※世界選手権及びワールドカップの出場枠が1か国1名に変更される場合は、上限枠を変更する。

※国ごとの出場枠が設けられていない大会などに派遣することになった場合については別途選考要領を発表することがある。

2 2020 年度海外派遣選手選考手順

①2019 年 9 月 1 日～9 月 6 日（パラカヌーは 4 日～6 日）開催の日本選手権大会（東京 海の森競技場）、および平成 2020 年 3 月 14 日～15 日開催のパラカヌー記録会（石川県小松市）を選考レースとする。

- ・ 2 大会への参加は必須とはしないが、2 大会に出場した選手については良い方のタイムを採用する。
- ・ いずれかの大会において 3 の基準タイムを上回った選手を候補選手とする。
- ・ 各カテゴリーで 2 名以上の選手が候補となった場合には、当該選手が同じレースに出場した際の着順などを参照して選考委員会で協議する。

②2019 年度の世界選手権において予選から A 決勝に進出した選手は、当該クラスにおいて最上位で候補選手となる権利を有する。ただし、2019 年度の世界選手権での記録が基準タイムに達していなければならない。



③基準タイムに達しないカテゴリーについては、当該カテゴリーにおいてトップの記録を出した者を派遣する。

3 基準タイム

・カヤック・ヴァーともに 2019 年の世界選手権の優勝タイムを基準として作成された換算タイム表（大会終了後発表）の 15%の欄及び 25%の欄を基準タイムとする。

4 強化選手

- ① 2020 年海外派遣選手を強化選手とする。
- ② 1、基準タイムのうち 15%以内の選手については全額補助を基本として強化事業を行う。
2、15%未満から 25%以内の選手については 2020 年度の補助額によって 2020 年度に決定する割合で個人負担金を徴収して強化事業を行う。
3、2-③によって日本代表選手となった選手が強化事業に参加する際は自己負担での参加を基本とする。

5 海外派遣での出場種目について

・1 で示した上限枠に満たない種目については、希望によりカヤックで選考された選手がヴァーに、ヴァーで選考された選手がカヤックに出場することができる。

6 東京パラリンピックの出場権獲得選手について

・パラカヌースプリント パラリンピック日本代表選手選考指針参照

以上